

- 問1 円安が進んだとき、海外での売上を日本円に換算した際の受け取り金額が増加し、利益を得やすくなるのはどのような企業ですか？
- 問2 円安になることで利益が増えやすくなる、海外へ製品を販売している企業を何という？
- 問3 円高になると、原材料や商品を海外から安く仕入れられるため、経営にプラスの恩恵がある企業を何という？
- 問4 日本銀行が日本で唯一発行を許可されている、紙幣（日本銀行券）を発行する銀行としての役割を何という？
- 問5 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？
- 問6 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？
- 問7 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？
- 問8 外国の通貨に対して、日本円の価値が相対的に上がることを何という？
- 問9 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？
- 問10 日本銀行が一般の銀行から預金を預かることで、銀行にとっての銀行として機能していることを何という？
- 問11 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？
- 問12 継続的に物価が下がり続け、相対的にお金の価値が上がってしまう経済状態を何という？
- 問13 経済全体でモノの値段が継続的に上がり、貨幣の価値が相対的に下がってしまう現象を何といいますか？
- 問14 円高によって収益が悪化しやすい、製品を海外へ売る産業を何という？
- 問15 景気の悪化やデフレからの脱却を目指し、市場への資金供給を増やす政策を行う中央銀行を何という？
- 問16 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？
- 問17 税金の受け入れや国の予算の管理など、政府の資金を取り扱う日本銀行の役割を何という？
- 問18 日本銀行が景気や物価を安定させるために、金利の調整などを行う経済上の取り組みを何という？
- 問19 市場の需給によって為替レートが変動する仕組みを何という？
- 問20 お金に余裕がある人から、必要としている人へ資金を融通する仕組みを何という？

- 問1 円高によって収益が悪化しやすい、製品を海外へ売る産業を何という？
- 問2 外国の通貨に対して、日本円の価値が相対的に上がることを何という？
- 問3 継続的に物価が下がり続け、相対的にお金の価値が上がってしまう経済状態を何という？
- 問4 日本銀行が景気調整のために市中銀行との間で行う、債券の売買による金融政策を何という？
- 問5 税金の受け入れや国の予算の管理など、政府の資金を取り扱う日本銀行の役割を何という？
- 問6 日本円と外国の通貨を交換する際、1単位あたりの円の価値が下がっている状態を何という？
- 問7 景気の悪化やデフレからの脱却を目指し、市場への資金供給を増やす政策を行う中央銀行を何という？
- 問8 お金に余裕がある人から、必要としている人へ資金を融通する仕組みを何という？
- 問9 日本銀行がかつて金融政策の手段として用い、市中銀行への貸出金利の基準としていた金利を何という？
- 問10 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？
- 問11 銀行同士が資金を貸し借りし、経済活動を円滑に進めるために行われる仕組みを何という？
- 問12 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？
- 問13 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？
- 問14 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？
- 問15 日本銀行が日本で唯一発行を許可されている、紙幣（日本銀行券）を発行する銀行としての役割を何という？
- 問16 市場の需給によって為替レートが変動する仕組みを何という？
- 問17 円安になることで利益が増えやすくなる、海外へ製品を販売している企業を何という？
- 問18 円高になると、原材料や商品を海外から安く仕入れられるため、経営にプラスの恩恵がある企業を何という？
- 問19 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買えるかという力を何といいますか？
- 問20 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？

- 問1 円安になることで利益が増えやすくなる、海外へ製品を販売している企業を何という？
- 問2 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？
- 問3 円安が進んだとき、海外での売上を日本円に換算した際の受け取り金額が増加し、利益を得やすくなるのはどのような企業ですか？
- 問4 日本円と外国の通貨を交換する際、1単位あたりの円の価値が下がっている状態を何という？
- 問5 銀行が預金を受け入れ、それを貸し出すことを繰り返すことで、社会全体で通貨の量が増える仕組みを何という？
- 問6 外国の通貨に対して、日本円の価値が相対的に上がることを何という？
- 問7 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？
- 問8 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買えるかという力を何といいますか？
- 問9 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？
- 問10 日本銀行が日本で唯一発行を許可されている、紙幣（日本銀行券）を発行する銀行としての役割を何という？
- 問11 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？
- 問12 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？
- 問13 日本銀行が一般の銀行から預金を預かることで、銀行にとっての銀行として機能していることを何という？
- 問14 日本銀行が景気や物価を安定させるために、金利の調整などを行う経済上の取り組みを何という？
- 問15 市場の需給によって為替レートが変動する仕組みを何という？
- 問16 景気の悪化やデフレからの脱却を目指し、市場への資金供給を増やす政策を行う中央銀行を何という？
- 問17 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？
- 問18 日本銀行が景気調整のために市中銀行との間で行う、債券の売買による金融政策を何という？
- 問19 銀行同士が資金を貸し借りし、経済活動を円滑に進めるために行われる仕組みを何という？

- 問1 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？
- 問2 景気の悪化やデフレからの脱却を目指し、市場への資金供給を増やす政策を行う中央銀行を何という？
- 問3 お金に余裕がある人から、必要としている人へ資金を融通する仕組みを何という？
- 問4 日本銀行が景気や物価を安定させるために、金利の調整などを行う経済上の取り組みを何という？
- 問5 円高によって収益が悪化しやすい、製品を海外へ売る産業を何という？
- 問6 日本円と外国の通貨を交換する際、1単位あたりの円の価値が下がっている状態を何という？
- 問7 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？
- 問8 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？
- 問9 外国の通貨に対して、日本円の価値が相対的に上がることを何という？
- 問10 税金の受け入れや国の予算の管理など、政府の資金を取り扱う日本銀行の役割を何という？
- 問11 円安になることで利益が増えやすくなる、海外へ製品を販売している企業を何という？
- 問12 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？
- 問13 日本銀行が日本で唯一発行を許可されている、紙幣（日本銀行券）を発行する銀行としての役割を何という？
- 問14 継続的に物価が下がり続け、相対的にお金の価値が上がってしまう経済状態を何という？
- 問15 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？
- 問16 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買えるかという力を何といいますか？
- 問17 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？
- 問18 日本銀行が景気調整のために市中銀行との間で行う、債券の売買による金融政策を何という？
- 問19 銀行同士が資金を貸し借りし、経済活動を円滑に進めるために行われる仕組みを何という？

- 問1 円安が進んだとき、海外での売上を日本円に換算した際の受け取り金額が増加し、利益を得やすくなるのはどのような企業ですか？
- 問2 日本銀行が物価を安定させ、経済を円滑に動かすために、金利の操作などを行って調整することを何といいますか？
- 問3 継続的に物価が下がり続け、相対的にお金の価値が上がってしまう経済状態を何という？
- 問4 円安になることで利益が増えやすくなる、海外へ製品を販売している企業を何という？
- 問5 景気が悪化している際に、日本銀行が国債を買い入れて市場に資金を供給することで下げようとするものは何？
- 問6 日本銀行が政府の銀行として管理する、国の税収などを指す公的な資金を何という？
- 問7 日本銀行が一般の銀行から預金を預かることで、銀行にとっての銀行として機能していることを何という？
- 問8 市場の需給によって為替レートが変動する仕組みを何という？
- 問9 政府が資金を調達するために発行する債券で、日本銀行が募集や支払いを代行するものを何という？
- 問10 日本円と外国の通貨を交換する際、1単位あたりの円の価値が下がっている状態を何という？
- 問11 銀行同士が資金を貸し借りし、経済活動を円滑に進めるために行われる仕組みを何という？
- 問12 外国の通貨に対して、日本円の価値が相対的に上がることを何という？
- 問13 円安によって海外からの資源や食料品の購入コストが引き上げられ、家計に負担をかける要因となる経済現象は何ですか？
- 問14 民間銀行の経営が行き詰まった際、日本銀行が資金を貸し出すことで連鎖倒産を防ぐ役割を何という？
- 問15 円高によって収益が悪化しやすい、製品を海外へ売る産業を何という？
- 問16 物価が継続的に上昇する中で、消費者が自分の持っているお金でどれだけのモノを買えるかという力を何といいますか？
- 問17 日本銀行がかつて金融政策の手段として用い、市中銀行への貸出金利の基準としていた金利を何という？
- 問18 日本銀行が景気調整のために市中銀行との間で行う、債券の売買による金融政策を何という？
- 問19 銀行が預金を受け入れ、それを貸し出すことを繰り返すことで、社会全体で通貨の量が増える仕組みを何という？